

Formula Blue

YAMAHA SL KARTING

全日本カート選手権 FS125 部門西地域第3戦 APG 大会

■開催日：6月16日～17日

■天候：晴れ ■参加台数：24台

清水が粘りの走りでポイント獲得 シリーズランキング1位を維持

全日本カート選手権 FS125 部門西地域第3戦オートパラダイス御殿場 (APG) 大会が、6月16日～17日の2日間、小山町へのサーキット移転後に初めて開催された。レースウィークは、土曜日は霧雨がコースの濡らし、予想外の低気温となったものの、日曜日には天候も回復し、ドライコンディションでのレースとなった。

Time Trial/Qualifying Heat

西地域の東端に位置する APG だが、レギュラードライバーの多くは、当会場でのレース経験がなく、ほぼ初めての走行となる。

まだ、あまり気温が上がっていないなか開始となったタイムトライアルでは、計測開始と共にほぼ全車がコースインする。コースの高低差が大きく、また長いストレートを持つこのコースでは、スリップストリームを上手く活用することでタイムアップが果たせるため、どの選手も集団走行を繰り返しタイムアタックを行っている。

「Formula Blue」スカラシップの二人のドライバーは、居附明利が好調さを見せ、トップから 0.162 秒差と僅差で 7 位を獲得する。

一方の清水は、思うようなタイムではないというものの、トップから 0.232 秒差の 10 位を獲得し、予選での巻き返しを期すこととなる。

予選ヒートでは、居附はポジションをキープしたものの、清水は 1 周目の 2 コーナーで後方からのプッシングの影響を受け、大きく順位を落としてしまう。居附はトップ 10 内で安定した走行を続け、清水もポジションを取り戻そうとパッシングを繰り返して行く。

最後は、居附が 9 位、清水もほぼスタートポジションと同じ 11 位まで挽回する奮闘を見せ予選を終えた。

Final Heat

24 周で行われた決勝ヒート。スタートは清水が上手く決め、順位を上げる。居附はややポジションを下げたものの、集団に食いつき上位進出を窺っていく。

清水は序盤のうちに 8 番手まで順位を上げ、さらに上位進出を狙っていく。上位陣が集団走行で順位を争う展開となれば、全体のペースが落ち、バトルでの勝負となるため勝機があるかに思われたが、この決勝では集団が 2～3 グループに分かれる展開となり、清水の想定した通りの展開とはならなかった。

そのためレース中盤からは単独走行となる場面が多くなり、トップグループと遜色ないペースで周回しながらも、ペースがほぼ同じなだけに、トップグループに追いつくことが難しくなっていく。

一方、スタートで少し順位を下げた居附は、ブレーキを引かず



てしまうトラブルを抱えながらの走行となる。そのトラブルにより、ストレートスピードも伸びず、コースの特性上、非常に苦しいレースとなってしまった。

レース終盤、清水は 6 番手の選手に接近するものの、抜くまでには至らず 7 位でチェッカーを受けた。居附は、バトルの際にフロントフェアリングが脱落してしまい、最終結果は 21 位に終わった。

両選手ともに、思うような結果を残すことができなかった今大会だったが、調子自体が悪かったわけではない。次回瑞浪大会は居附のホームコース、さらに第 5 戦神戸大会は清水のホームコースと地元開催が控え、次回以降の巻き返しが大いに期待される。

シリーズランキングでは、清水が一位を維持したまま終盤戦を迎えることとなり、今後のレースに注目が集まる。



6 Formula Blue Team Nagao



清水英志郎 (チームナガオ / 兵庫県出身 / 15歳)

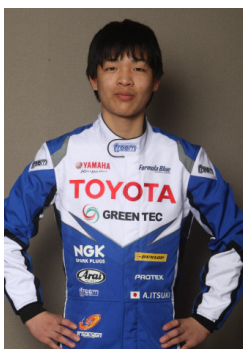
今日のレースは、タイムトライアルでもう少しタイムが出るかと思っていたのが出ず、混戦の位置からのスタートとなったために、予選でのアクシデントに巻き込まれてしまいました。全体としては決して遅くはなかったので、タイムトライアルが良ければ、もっと上手くいったと思っています。
予選では上位陣が固まって走っていたので、決勝もそうなる展開を期待していましたが、思ったよりバラけてしまい、追いつくことができませんでした。
瑞浪では、最近あまりいい結果を残せていないのですが、苦手なコースではないので、今年いい結果を残せると思っています。

チーム代表：長尾 貢【ナガオカート】



初めてのコースということもあり、今回は苦戦するとは感じていましたが、もう少し前にはいけるかなと思っていました。トップ争いができないスピードではなかったのですが、日曜日はカートの動きが土曜日までとは全く変わってしまいました。原因はこれから追求し、次回の瑞浪大会へ臨みたいと思います。

25 Formula Blue Ash



居附明利 (Ash/ 愛知県出身 / 15歳)

タイムトライアルまでは調子が良く、予選もそれほど悪くはなかったのですが、決勝ではブレーキ系のトラブルを抱えてしまい、あまりペースを上げることができず、厳しいレースとなってしまいました。調子が良かっただけに残念です。
今回は、地元での瑞浪大会ですので、トップを狙ってがんばります。

チーム代表：築山 敬【かあと小僧】



タイムトライアルは、頑張ったと思いますし、成長があったと思います。
決勝ではブレーキを引きずってしまうといったメカトラブルも出てしまいました。本人も成長しているところですが、シリーズ後半に向けてチーム力を発揮できるようベストを尽くします。
次回瑞浪大会は地元のレースですし期待してください。必ず良い成績を残したいと思います。

全日本カート選手権西地域第3戦 RESULTS

Pos.	No.	Driver	Team	T.T.	Q.H.
1	17	高木悠帆	SUCCEED SPORTS Jr.	38.987 ①	1
2	19	渡部 樹	TAKAGI PLANNING	39.223 ⑬	5
3	18	辻本始温	SUCCEED SPORTS Jr.	39.017 ⑤	3
7	6	清水英志郎	Formula Blue Team Nagao	39.152 ⑩	11
21	25	居附 明利	Formula Blue Ash	39.082 ⑦	9

全日本カート選手権西地域ポイントランキング

Pos.	Driver	Team	Points
1	清水英志郎	Formula Blue Team Nagao	84
2	高木悠帆	SUCCEED SPORTS Jr.	79
3	渡部 樹	TAKAGI PLANNING	73
4	嶋田 隼人	K-TECH/wびいたあぼん	67
16	居附 明利	Formula Blue Ash	13

EVENT CALENDAR

	East	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	FINAL
		22/Apr. MOTEGI	3/Jun. HONJO	1/Jul MOBARA	5/Aug. MOGAMIGAWA	9/Sep. SUGO	18/Nov. SUZUKA
	West	1/Apr. BIWAKO	20/May NAKAYAMA	17/Jun. APG	15/Jul. MIZUNAMI	26/Aug. KOHBE	